

講演原稿

年代順	場所	日時	演題	筆記用具	原稿用紙			備考(書き込み等)
					大きさ	種類	枚数	
1	戸板高女	1973.3.14		鉛筆	B5	縦	21	
2	松崎中学校	1973.11.24		鉛筆	B5	横	7	用紙裏に大きな字で
3	NHK「ラジオ日本」	1976.10.28	一冊の本	鉛筆	B5	横	14	
4	東京都教育研究所	1977.9.28	表現を語る	鉛筆	B5	横	15	
5	松崎高校	1977.11.4	ふるさとにきて	鉛筆	B5	横	22	
6	NHKラジオ私の20代	1979.1.15		鉛筆	B4	横	17	くらしのカレンダー
7	NHK現代国語(2)	1979.12.27	私の修行時代	鉛筆	B5	横	22	
8	調布公民館	1980.1.18		鉛筆	B5	横	13	鉛筆・B4・1枚 光村書店
9	詩人会議海の詩の学校能登	1980.7.25		鉛筆	B5	横	18	
10	全国図書館研究大会盛岡	1980.8.19	詩を書いてきて	鉛筆	B5	横	13	
11	新城中学校	1980.11.16		鉛筆	B5	横	4	
12	京都華頂学園	1980.12.17	詩を書いてきて	鉛筆	B5	横	10	講演会資料 B4 1枚
13	静岡市常葉学園	1981.6.8		鉛筆	B5	横	5	
14	埼玉県小川高校同窓会総会	1981.7.5	私の歩んできた道	鉛筆	B5	横	8	講演会資料 B4 1枚
15	第20回福島県芸術祭	1981.10.4	詩を書いてきて	万年筆・青	B5	横	11	B5ちらし
16	NHK教育テレビ	1982.10.8	自作を語る	鉛筆	B5	横	7	
17	新潟(三條)	1982.10.12		鉛筆	B5	横	7	
18	福井(三国)国語教育研究会	1982.10.20		鉛筆	B5	横	7	
19	徳島県小学校教育研究会	1983.10.30		鉛筆	B5	横	6	
20	湯沢市教育会館	1983.11.9	わが詩わが人生	鉛筆	B5	横	17	講演会資料 B4 1枚
21	出石中学校	1985.10.17		鉛筆	B5	横	1	
22	弘前	1985.11.3		鉛筆	B5	横	4	
23	安房地区研修会館山	1986.8.18		鉛筆	B5	横	11	
24	新潟市中教研国語部	1986.11.6	詩を書いてきて	鉛筆	B5	横	21	
25	秋田鷹ノ巣国語研究会	1986.12.3		鉛筆	B5	横	6	
26	東京書籍録音	1986.12.9	「空をかついで」	鉛筆	B5	横	8	原稿コピーあり
27	千葉市(稲毛)	1987.1.20		鉛筆	B5	横	5	
28	京都成安高等学校	1987.2.25	詩を手がかりに	鉛筆	B5	横	3	依頼文あり
29	北陸の詩祭金沢	1987.4.26		鉛筆	B5	横	7	
30	二戸国語教育研究会	1987.7.7		鉛筆	B5	横	16	
31	西伊豆 仁科	1987.9.19	伊豆をふるさととして	鉛筆	B5	横	14	
32	京都国語研修会	1988.7.25		鉛筆	B5	横	9	
33	秋田生涯教育センター	1988.8.18	詩のこと私のこと	鉛筆	B5	横	5	
34	鎌倉	1989.8.26		鉛筆	B5	横	1	朗読する詩の題名のみ
35	戦争に反対する詩人の会船橋	1989.10.15		鉛筆	B5	横	4	
36	舞鶴勤労市民大学	1989.10.20		鉛筆	B5	横	6	連絡文、レジュメ
37	岐阜文化センター	1994.3.7		鉛筆	B5	横	24	朗読する詩のコピー9枚
38	徳島県高校教研国語部会	1995.8.25		鉛筆	B5	横	28	
39	婦人之友の会伊勢	1995.9.21		鉛筆	B5	横	15	『詩の中の風景』
40	宇都宮市立図書館	1998.1.17	生活の中から詩を	鉛筆	B5	横	3	
41	伊万里市民図書館	2000.12.3		鉛筆	B5	横	12	
42	母の日の記念講演会清水	不明		鉛筆	B5	横	1	
43	読書活動推進講座	不明		鉛筆	B5	横	1	
44	福島いわき	1978		鉛筆	B5	横	5	有吉佐和子 皇女和宮

講演原稿バラ資料

	一行目	筆記用具	原稿用紙			備考(書き込み等)
			大きさ	種類	枚数	
1	石垣りんです	鉛筆	B5	横	5	
2	いちど伺いたいと思ひ乍ら	鉛筆	B5	横	7	
3	昨日 こちらの県の文化課長さんに	鉛筆	B5	横	2	
4	空襲時の銀座がうつろうようですが、	鉛筆	B5	横	1	
5	声に出して読んでみて、この詩の	ボールペン・黒	B5	横	5	「挨拶」の朗読 編集者岡本有佳
6	このごろのおせんべはあんない	ボールペン・黒	B5	横	1	
7	さつき、少女のころ図書館へ	鉛筆	B4	横	1	
8	詩人の茨木のり子さんの	鉛筆	B4	横	14	バラ草稿「産」「表札」茨木のり子「美しいことばとは」B5×3
9	女性はなるべく年を伏せておく	鉛筆	B5	横	9	バラ草稿
10	詩を読みます 詩をよみ乍ら	鉛筆	B5	横	3	
11	詩を読みます。飛行機に	鉛筆		横	4	
12	はじめに月給袋のことを書いた	鉛筆	B4	横	3	
13	前にもお伺いしましたので	サインペン・赤	B5	横	2	
14	読みながら話したいと思ひます	ボールペン・黒	B5	横	1	
15	履歴書 社会的リレキ	鉛筆	B5	横	6	
16	私が少女の頃は、小説家の	鉛筆	B4	満寿屋	12	バラ草稿 人生読本
17	私、一九二〇年生まれで、	鉛筆	B5	横	15	バラ草稿
18	私、趣味と名のつくもの、	鉛筆	B4	横	1	
19	私の前にあるなべとお釜と	鉛筆	B5	横	6	
20	※「夏の日暮れに」(『ユーモアの鎖国』)のコピーに書き込みをして原稿としたもの		B5コピー		6	書き込み鉛筆

朗読用資料

1	原稿用紙に詩の題名、掲載ページ、朗読にかかる時間を書いたもの 詩①、詩②、戦争、教科書、略歴、母・家庭、母・家庭②、ムゴイ、終わりに、 の項目それぞれ1枚ずつとその他18枚すべて鉛筆書き1枚のみB4その他B5
2	詩集からの詩のコピー37篇 鉛筆で朗読時間の書き込みがあるものもある。